



地域で協力！鹿屋産  
クラフトビール誕生

11月22日、しのぶ公園(大手町)で「クラフトビールお披露目会」が行われました。これは、合同会社「LET IT BEER」と地域運営組織「かのや中央四心会」が協力して製造したクラフトビールの完成を記念して行われたもの。クラフトビールには大隅産の金柑が使用されており、参加者はほのかな甘みとさわやかな香りのビールを堪能しました。



ふるさとの海の保全を  
願いハマグリを放流

11月22日、高須町・浜田町の海岸でハマグリを放流が行われました。これは高須・浜田地区のにぎわいの創出と、美しく豊かな海岸線を後世に残すことを目的に、両町内会が連携して企画したものです。当日は地元の小学生12人が参加し、2隻の船に分かれて広範囲にわたり海上を回りながら、計300kgのハマグリを海に投げ入れられました。



大隅広域公園を活用し  
たサバイバルゲーム

11月15日、県立大隅広域公園の太陽の丘で、「吾平行こっちゃ第2弾サバイバルゲーム編」が開催されました。これは吾平山陵周遊活性化実行委員会の主催により行われたもの。同園初となるエアガン等によるサバイバルゲームと貸し出し用エアガンによる射的ゲームがあり、サバイバルゲームには市内外から50人が参加し、敵味方に分かれ勝敗を競いました。



薩摩半島からの旅行  
客増加を期待して

11月17日・18日、薩摩半島と大隅半島を結ぶ旅客不定期航路開設を記念し、高速船を活用したツアーが行われました。ツアーには25人が参加し、大漁旗で歓迎を受けながら鹿屋港に到着。参加者は、振る舞われたカンパチの刺身やエビのかき揚げを堪能した後、南風ガーデンやかのやばら園を訪れるなど、1泊2日の大隅の旅を満喫しました。



朝市で地域の交流を  
深める

11月22日、市成公民館で下方壮年部朝市が開催されました。これは下方自治会の壮年部が地域で採れた野菜や花などを販売し、地域の方々との交流を深めることを目的に開催したものです。来場者に、焼き芋や豚汁が振る舞われるなど、買い物客で大いににぎわいました。吉水達郎会長は「校区単位へ規模を大きくしていきたい」と話しました。



古墳時代の貴重な  
文化に触れる

11月14日、吾平町麓で作業が行われている久保田牧遺跡で現地説明会が開催されました。この遺跡は、約1,500年前の古墳時代の薩摩半島南部における先史・古代の人々の生活がうかがえる貴重な遺跡。訪れた約100人の参加者は、現在発掘作業中の遺跡内を見学し、普段は見ることのない、珍しい光景に見入っていました。



金メダルを持って  
凱旋を誓う

11月18日、鹿屋体育大学自転車競技部出身の橋本英也選手(Team BRIDGESTONE Cycling)が関係者と市役所を訪れました。これは橋本選手が来年開催予定の東京オリンピック自転車競技男子オムニウムへの出場が内定したことから行われたもの。橋本選手は、「金メダルを取ってまた報告に伺いたい」とオリンピックへの意気込みを語りました。



75年前の真実が  
明らかに

11月20日～12月6日、リナシティかのやで、戦後75年平和企画展「鹿屋の記憶～75年前の真実を未来につなぐ～」が開催されました。これは、戦争の記憶を風化させないことを目的に、米国立公文書館から収集した資料等を展示したものです。初日は吉元春雄さん(郷之原町)が戦後、郷之原町で起きた日本軍武器弾薬集積所爆発事故に関する体験談を語りました。



地域の代表として  
たすきをつなぐ

11月15日、霧島ヶ丘公園で「第11回小学校区対抗「かのやローズヒル駅伝大会」」が行われました。10チームが13区間合計21.2kmのコースで競い合い、寿北チームが優勝しました。



一夜限り  
大人のジャズナイトバー

11月22日、ユクサおおすみ海の学校で「JAZZ NIGHT BAR」が開催されました。来場者は、全国で活躍するトランペッター村田浩さん率いるバンドなどの生演奏による特別な時間を楽しみました。



アウトドアで神野を満喫

11月21日・22日、28日・29日、神野中岳登山と秋キャンプが開催され、参加した親子連れら21人は、登山ガイドの案内による神野中岳登山やキャンプをしてアウトドア活動を満喫しました。



英霊を慰め  
恒久平和を祈る

11月18日、市体育館で「令和2年度鹿屋市戦没者追悼式」が開催されました。式では、出席者による献花のほか、宮下倭摩さん(高隈中学校3年)による平和メッセージの朗読が行われました。



5分間で本の魅力を語り  
合う

11月21日、市中央公民館で「第2回鹿屋市高校生ビブリオバトル大会」が開催されました。市内6つの高校から1人ずつ参加し、野元心羽さん(鹿屋工業高校2年)が優勝しました。



日本の交通ルールを守り  
安全な運転を心掛けて

11月15日、「外国人のための自転車教室」が行われました。参加者13人は鹿屋警察署員から安全講習を受けた後、「CIEL BLEU KANOYA」の選手と一緒に自転車ツアーを体験し、安全運転を学びました。